

(第62号)

平成25年1月1日

発行 社会福祉法人 知多福祉会
ふれあいの里
特別養護老人ホーム
デイサービスセンター
編集 広報委員会
愛知県知多市新知字二股10-1
TEL (0562)56-1411



新年あけまして

おめでとう

ございます



社会福祉法人知多福祉会

理事長 山口郷一



ふれあいの里

施設長 峯神 慎

新年あけましておめでとうございます。ふれあいの里の御利用者並びに御支援者の皆様に心より新年のお慶びを申し上げます。

さて、近隣での特別養護老人ホームの開所が、本年一月に大府市で、三月に東海市で、来年四月には知多市内で予定されています。それぞれ真新しい施設で職員も張り切って介護業務に取り組まれることと思えます。

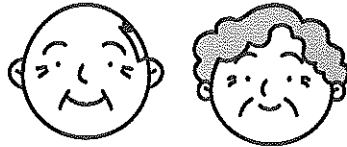
一方、我ふれあいの里は、平成三年五月開所の今年で満二十二歳となります。施設・設備面は計画的にリニューアルしてまいります。新築にはかたがたありません。それでは施設の御利用予定者にどのような利用先としてこの施設を選んでいただけるのでしょうか。それは、福祉サービスの基本理念に基づき、御利用者個人の尊厳を第一に、各自の能力に応じ自立した日常生活を送っていただくべく、職員一同が心を込めて、良質かつ適切なお手伝い、お世話をさせていただくことに尽きると思っております。

また、介護理論・技術も時代とともに変化しています。この変化に取り残されることの無いよう職員は日々学習し、介護技術向上に努め続ける必要もあります。こうした実践を積み重ね続けることで引き続いての地域の皆様の信頼を頂けることになると確信いたしております。

以上、年頭にあたり改めて運営方針をお誓い申し上げます。ごあいさつとさせていただきます。本年も、ふれあいの里への変わらぬ暖かい御支援を賜りますようお願い申し上げます。



運動会



十月十二日、第二十一回ふれあいの里運動会が行われました。
恒例のパン食い競争では、利用者様は目標のパンめざして一直線。一生懸命とろうとする姿勢が印象的でした。
障害物競走では、日頃からリハビリで取り組んでいる計算問題や車いすの自操・歩行等を披露。一番の声援と歓声が聞かれました。
全種目を終えた後の利用者様の晴れやかな表情が心に残りました。
(渡邊政弘)



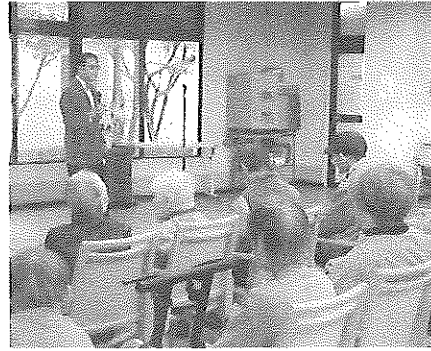
新知保育園児来訪

十一月五日に新知保育園の年長児、二十三名が利用者の皆さんに会いに来てくれました。

ドラえもん の歌から皆さんが歌える童謡まで、沢山の歌と踊りを見せてくれました。
「かわいいね」と目を細める皆さんの笑顔は、孫やひ孫を見守るような優しいおじいちゃん、おばあちゃんの顔になっていました。保育園の運動会で行った組体操を披露してもらおうと「おおく」という声と拍手が聞かれ、最後に園児全員と握手をして元気をもらいました。次回の来訪が楽しみです。
すね！
(笠原有花)



ボランティア訪問



十一月二十三日、ケン企画の石井伴明様がおみえになり、「憧れのハワイ航路」「津軽慕情」等の歌を歌い、楽しい時を過ごしました。

衆議院議員総選挙

衆議院議員総選挙に伴い、十二月十一日にふれあいホールにて不在者投票を行いました。皆様真剣に候補者の中から選んでみえました。



投票所

十二月十八日(火)にクリスマス会を行いました。利用者さんには、頭に飾り物を付けて頂き、職員は、着ぐるみを着ました。いつもとは違う格好。なので、お祭り気分になりとても華やかなウキウキとした雰囲気を感じられました。

余興ではボランティアのどじょうこの会の方々が、どじょうすくい、マジック、ひよつここ節と披露して下さい、特にどじょうすくいは、見ているだけでも楽しくなり、利用者さんの中でも掛け声を掛けたり、相づちを打つ方もみえるほど楽しく盛り上がりました。

最後に利用者代表の方二名に、サンタクロースよりプレゼントの贈呈がありました。皆さんとても喜ばれていました。

その日の昼食はクリスマスに因んだ、ご馳走やジュースを頂き、とても良いクリスマス会でした。
(浦園貴江子)



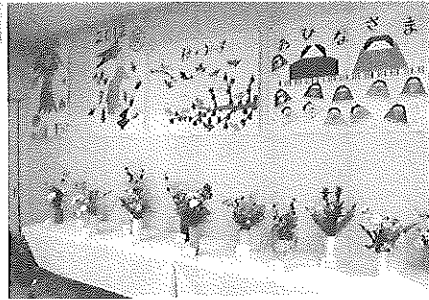
クリスマス会



文化祭

十一月十一日から十七日まで文化祭を開催しました。入所者様が各クラブ等で作られた生花や手芸品、職員より陶芸や壁飾り等数々の作品を出品して下さいました。どれも素敵な作品ばかりでした。

最終日には大勢の皆様が見に来て下さいました。皆様ご協力ありがとうございました。
(青木佳代)



消防訓練・AED講習会

十一月十六日、消防訓練を実施しました。今回は夜間、地震による火災が発生したことを想定し、限られた職員で役割分担を明確にし実施しました。サイレンが鳴り「火事だー」と叫び声があると、職員、入所者手を取り合っつて肅々と避難していました。また、消火器を使つての消火訓練では、たくさん入所者の方が積極的に参加して下さいました。

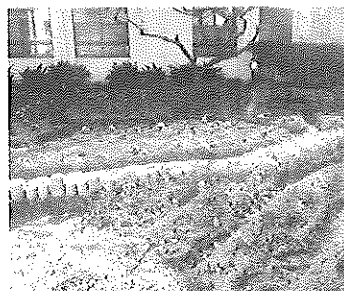


職員を対象に行われたAED講習会では、消防職員の方にご指導頂き、救急時の対応の

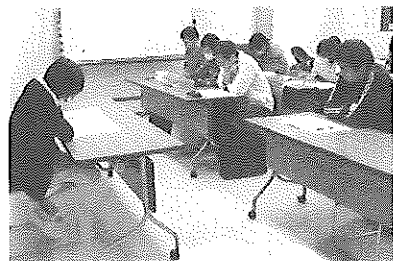
花苗の植え付け

仕方を学びました。今回の訓練を生かし、①初期消火②通報③避難誘導を確実にこなせるよう皆で心がけていきたいと思ひます。
(岩永順子)

十一月十二日に緑と花のまちづくりサポーターの方々の御協力のもと、花の苗付けを行いました。きれいな花が咲き、皆様の心が少しでも和めばと思ひます。



施設内研修



十一月二十二日に施設内研修を行いました。今回のテーマは「インフルエンザと風邪予防について」看護師より講義を受けました。講義で習ったことを、皆様や私たち自身に役立てたいと思ひます。

鍋料理

本格的な寒さがやってきました。やっぱり温まるにはお鍋ですよ。今年も皆様にアツアツの鍋を食べて頂き、元気に冬を乗り切って頂きたいと思います。



●新入職員紹介●



介護職員 小田 光子

十月より、臨時職員から正職員になりました、小田です。ふれあいの皆様の、あたたかい精神を受け継いで、チームの一員として頑張っていきたいと思っています。皆様よろしくお願いたします。



事務員 興沼 美保

これまで臨時職員として仕事をさせていただいてきましたが、十月より正職員となりました。利用者の方々や職員の皆さんの力になれるよう、気持ちを新たに、一からがんばりたいと思います。どうぞよろしくお願いたします。



介護職員 側嶋 裕美

十二月に介護職で入職しました側嶋裕美です。今迄は看護師として働いてきましたが、これからは介護師として皆様に関わっていく事となりました。一日も早く仕事を覚え、努力を積み重ねて、皆様に信頼して頂ける様、頑張りたいと思います。慣れない仕事で皆様に御迷惑をおかけすると思いますが、一生懸命、頑張りますので、どうぞよろしくお願致します。



介護職員 前田 剛

初めまして、この度介護職員として仲間入りさせて頂きました。利用者様を中心に職員も第二の家族となつて、みんなで自分たちの家をつくっていく。そんな充実感を培っていききたいと思ひます。利用者様との接点が非常に長く、そんな中で感情をともにし、触れ合いを深めていきつつ利用者一人ひとりと向き合い、自分自身も成長していきたいと思っています。

●異動職員紹介●



介護職員 松田 博文

十一月よりB棟からF棟へ異動しました松田博文です。まだまだ職員の皆さんの足を引っ張っている状態なので、早く仕事を覚え、一生懸命に頑張りたいと思います。よろしくお願いたします。

お知らせ

今後の行事予定をお知らせします。

一月七日(月)・十日(木)……………初詣

一月八日(火)……………新年祝賀会

一月二十三日(水)……………節分豆まき会

二月二十七日(水)……………ひな祭り喫茶

御寄付のお礼

・稲垣加良子様……………二万円

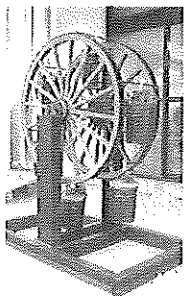
・水野靖則様……………五万円

・明るい社会づくり運動

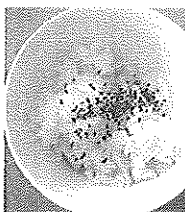
・知多地区推進協議会知多地域様

……………さつまいも

・下谷鉄工所様……………大八車を加工した花台
寄付して頂きました。有り難うございました。



大八車を加工した花台



さつまいもご飯

さつまいもは「さつまいもご飯」にしておいしく頂きました。

デイサービスセンター

おでかけ

十月のお出かけ行事にて半田の矢勝川に彼岸花を見学に行きました。澄み渡る秋晴れの空の下、東西二キロに渡り二百万本もの彼岸花が咲き誇り、赤い絨毯が敷き詰められたような風景が有りました。提一面の群生に皆さん「見事だね」と喜ばれ、しばらく見入っていました。



十一月のお出かけは、東海市の弥勒寺へ行ってきました。こちらは、知多四国霊場第八十三番札所にもなっています。

「若い頃に一度来た事が有るよ」と懐か

しむ方も数名おみえになり、参拜にも熱が入っていました。八角形の拝殿では、右回りに三回お参りする事で祈願を叶えてもらいます。皆さん

思い思いにグルグルと祈願されていました。最後におみくじを引き、楽しく参拝する事が出来ました。



運動会

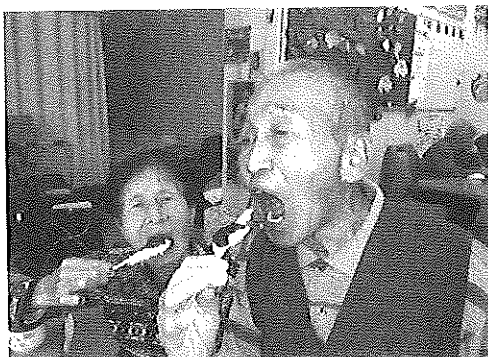


十月行事の運動会は、例年盛り上がりますが、今年も大変熱が入っていました。障害物競走、玉入れ、応援合戦、パン食

い競争は一番中でのパン食

盛り上がりです。皆さんが大口を開けてパンにかぶり付く様子を写真に収めてあります。頑張っている表情が素敵な写真を誕生日にはお返しできるかと思えますので楽しみにお待ちください!!
(木曾康太郎)

五平餅作り



十一月のおやつ作りの行事で昨年好評をいただいた五平餅作りを行いました。袋の中に入ったご飯をつぶし、割りばしを刺して袋から取り出しホットプレートで焼き、こげ

目がついたらみそを付け出来上がりです。昨年も参加された方は手際良く行われ、今年初めての方でも簡単に作れるため、段取り良く行われました。

みそは豊田の名産の五平餅用みそを使い、本格的な味に、大きめの五平餅でも皆さん良い顔でペロリと召し上がりました。

(竹内奈津美)